

一九九四年八月四日 第三種郵便物承認
HSK 毎月十二回(一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日)発行

HSK かがやき No.94

発行人：北陸障害者定期刊行物協会
編集人：石川県 OPLL (脊柱靭帯骨化症) 友の会 代表 大田和子
連絡先 〒920-0947
金沢市笠舞本町 2-9-13 上口方
TEL,FAX 076 - 262 - 9686
E-mail : nql08170@nifty.com
振込先：00740-3-49442 (郵便振替)
年会費 3,000円
(年会費 3,000 円に年間購読料を含む)

金沢 兼六園 ライトアップ
提供：石川県観光連盟



2024

話を聴いてくれる仲間がいる それだけで悩みは半減 喜びは倍加

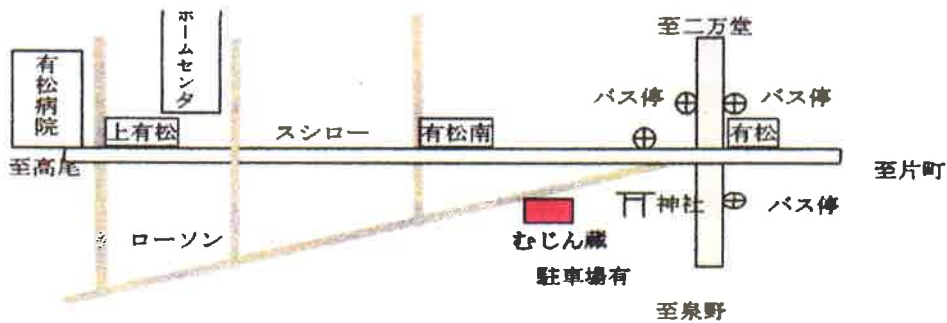
OPLLティータイム交流会

<開催予定日> 令和5年度
2024年3月17日(日) 13:30~15:30

会場:町家サロン むじん蔵 (有松バス停車すぐ神社の南となり)

住所：金沢市有松1-4-7 ☎076-241-1166

参加者の連絡先：090-2037-1161 (大田) 090-3765-0340 (上口)



| 目次 | 頁 |
|------------------------|-------|
| 表紙 兼六園 ティータイム交流会予定 | 1 |
| 目次 第23回定期総会の案内 | 2 |
| 令和6年能登半島地震に思う 上口 勲 | 3 |
| ケセラセラ No.38 OPLL亭なおる臈 | 4 |
| 令和6年1・1能登半島地震の被害 | 5～11 |
| 2024年 年賀状から | 12～13 |
| 身体のこと | 14 |
| 第三種郵便物の不正利用は許せない! | 15～16 |
| 編集後記 | 17 |
| 第22回定期総会&令和5年度医療講演会の案内 | 18～19 |
| 最後の頁 会員さんからの言葉 | 20 |

OPLL友の会第23回定期総会の案内

5/19(日)13:00～14:00

令和5年度医療講演会(公開講座)

講師：小松市 牧野整形外科医院院長・ 牧野 孝洋先生

[タイトル] 脊柱靭帯骨化症

「～骨(脊柱)と神経(脊髄)から見た症状と外科治療～」

5/19(日)14:00～16:00

場所：金沢市近江町交流プラザ(金沢市青草町88番地)

近江町いちば館4階(集会室)

※牧野先生に質問がありましたら事務局まで連絡下さい。

会員には往復はがきを郵送する予定です。

※役員をやってみたいと思われる方は5月10日までに事務局へ連絡下さい。楽しいですよ TEL090-3765-0340(上口)

令和6年1・1 能登半島地震に思う

副会長兼事務局長 上口 勲

2024年はとんでもないスタートとなった。

能登半島地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。大晦日からの恒例の家族パーティーも初詣も済、お墓参りも済ませ、家族団らんは終わり、年賀状の整理をしていた頃1月1日16時過ぎに(金沢)震度3の揺れの地震があり、輪島震度5強と速報があり、県職員の孫に県庁へ集まるように伝えようと思った時、地震速報が入り、金沢では1分近くの震度5強の揺れあり怖くて机の下へ頭を入れて耐えていた。志賀町震度7と速報があり、その後余震が10分おき位にあり、石川県はなくなるのではないかと思ったものです。

翌日(2日)には羽田空港から被災地救援物資を運ぶ予定だった海上保安庁の航空機が日航機と衝突し、2機とも炎上。海上保安庁の5人は死亡した。

地震発生後5日間は金沢陸上自衛隊駐屯地からは支援物資らしいヘリコプターが我が家の上空周辺に頻りにバタバタと飛んでいる。非常時なので仕方がないが体が落ち着かない日々であった。

被災地には自衛隊が急行し。救出活動やインフラ復旧などを今も続けている。自治体、消防、警察、医療だけでなく電話会社、コンビニ、民間企業を含む様々な人たちが正月返上で被災者のために全国から働いている現状。

今回話題になったのは、大津波警報の出た時のNHKの山内泉アナウンサーの「絶叫」はすごかった。「早く逃げて下さい」「テレビを見てないで早く高台に逃げて下さい」と日頃の訓練からでしょうが怖くてすごかった。

羽田空港の事故は日航機の乗客が全員無事でアメリカのメディアも「奇跡」と報道があった。荷物を持たないで脱出したのが成功したようです。これも訓練で成功したと日航機側が言っていました。

輪島市における大火災は木造住宅密集地域における火災リスクを改めて浮き彫りにした。神戸地震の教訓もあるが若者がいれば再建もなるが高齢者では再建はできそうにない。知事からは道路を使った能登半島への移動は控えるよう呼び掛けている時に政治家や炊き出しに行きたい人達の気持ちはわかるが、ガタガタの国道、県道は混み優先車が動けず、救出作業等は遅れたようだ。

死者は1月11日現在213名となっている。1月30日現在238名 不明者19名 県内外からの救援隊には感謝、感謝です

今後とも大規模な揺れの恐れ



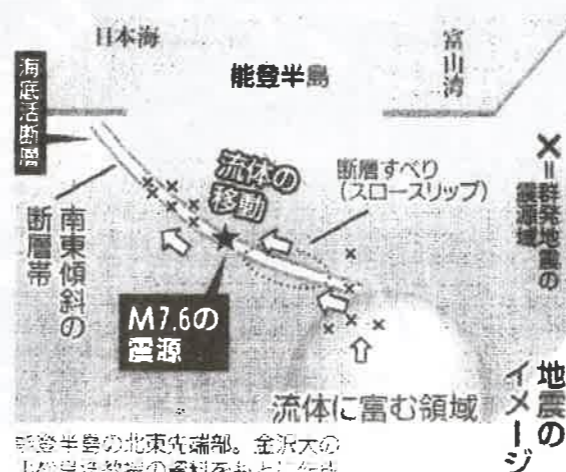
金沢大学教授 (地震学) 平松 良浩 さん にご聞く

3年前から群発地震続く能登沖

大量の「流体」が引き起こす

3年前から活発な群発地震が続いていた能登半島北東部で、1月1日にマグニチュード(M)7.6の大地震が発生しました。石川県で起こった地震としては歴史上、最大の規模です。初めて震度を観測し、広い範囲で震度も6、6弱の強い揺れを観測し、甚大な被害を生じました。

震源域は能登半島の北岸に沿って北東から南西へ150キロに及び、南東に傾斜した複



明するために、京都大学防災研究所と金沢大学は、人工衛星を利用して位置を測定するシステム(GNSS)を使って地震変動を詳細に分析しました。その結果、これまでの群発地震は、地殻の深いところから上昇した大量

伝わる速度が遅い流体が存在すること、水の圧力を通じやすい領域があることが分かりました。

断層が不安定に これらの研究の結果、能登半島北東部の群発地震活動は地下から上昇した水のような流体が南東に傾斜する断層帯に入り、断層の岩盤を膨張させるとともに、ゆっくりとした断層すべり(スロースリップ)を引き起こして周囲の断層が不安定になった②流体が断層帯に沿って上昇し、浅い部分の規模の小さな断層も動きやすくなった①という二つの要因によって継続してきたと考えられます。

ほぼ氷点下 寒すぎる避難所

日本共産党輪島市議員 史朗さん(53)

あぶみ 鏡

自宅が被災し、学校体育館に避難



隣同士、きりも隙間もない避難生活。中央が史朗さん(53)。右が妻あぶみさん(59)、左が長女あま(10)さん(取材時)

6日に金沢に移りました。学校の体育館の避難所は寒さがひどい。だるまストーブを持ち込んで、みんな何枚も重ね着して、布団にくるまっています。床にひく断熱材が欲しいという要望が出ています。

道路が寸断し救援物資がほとんど届いていません。食事は7日18時までは1日1回の炊き出し以外、パン1個かどら焼き1個でした。

1日の食事は1度の炊き出しとパン1個

隣同士、きりも隙間もない避難生活。中央が史朗さん(53)。右が妻あぶみさん(59)、左が長女あま(10)さん(取材時)

輪島は木造かわらぶきの家が多く、多くが全半壊しています。私の家は耐震工事をしていましたが、建物がゆがみ、ふすまがはまらなくなりま

市民の誇りだった朝市が、火事で焼け野原になり、みんな大変なショックです。

最低気温は零度近くに

はきつかった。両親は、

能登半島巨大地震 特集6~8面

「激震で死を覚悟」

元日に能登半島を襲った最大震度7の地震から2週間が過ぎようとしています。10日現在で死者は203人(災害関連死7人を含む)、連絡がとれない安否不明者は68人。避難者は2万6181人(9日、石川県内)にのぼります。道路の寸断などにより孤立状態の集落も残され、いまだに被害の全容がわかりません。中川亮、栗田敏夫記者

6日、記者が甚大な被害が出た石川県珠洲(すず)市内に入ると、家がるごとつぶれ、がれきと瓦屋根だけが残るなど凄惨(せいさん)な光

厳寒の避難で「痕」

雪が広がっていました。「最初は普通の横揺れだと思ったが、数分後に激しい揺れがきて、『もう死ぬ』と覚悟を決めました」と振り返るのは、県立飯田高校(珠洲市内)に避難している会社員の佐藤勝之さん(49)。「津波で

泥水が自宅の玄関までできていた。家は倒れていないが、一歩でも踏み入れたら危ない状況だ」と語ります。能登半島では7日から各地で雪が降り、厳しい寒さに。新型コロナウイルスやインフルエンザなどに感染する人も出ています。

市立飯田小学校に7歳と4歳の子と「避難している看護士の母親(39)は話します。一学期中はさぞ寝不足。仕切もありません。フライパンを確保してほしい。お風呂にもはいれません」

主「家は倒壊した。それでも家がある」=8日、石川県珠洲市



倒壊した家屋。一帯は地震による激しい揺れと津波に襲われました=6日、石川県珠洲市飯田町(撮影・中川亮記者)

能登半島地震の主な被害

10日午前9時現在(避難者は9日現在)

| | 死者 | 安否不明 | 避難者 |
|------|------|------|---------|
| 石川県 | 203人 | 68人 | 2万6181人 |
| 珠洲市 | 81人 | 43人 | 1万2012人 |
| 穴水町 | 20人 | 2人 | 2198人 |
| 七尾市 | 5人 | 2人 | 1758人 |
| 志賀町 | 2人 | | 825人 |
| 羽咋市 | 1人 | | 103人 |
| 石川県全 | 203人 | 68人 | 2万6181人 |

太郎田 真理

1月1日

令和6年、大災害の幕開けとなりました。犠牲となった尊い命に辛いです。謹んでお悔やみ申し上げます。また被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

発災時、私は白山比咩神社様の大きな拝殿の一段高い所に座ってました。祈禱の祝詞が始まってまもなくのこと。参拝者の携帯アラームがあちこちから鳴り、強く長い揺れ。祈禱は中断。祝詞中のことだっただけに、地球環境を破壊してきた人間界へ神様からの戒めなのだろうかと思いつめながら散乱したお供え物を神職に手伝って片付けし、祈禱が再開。再開中も余震がありましたが無事終了。

堅牢な建物に居た為、大惨事になっていたとは思ってもせず SNS に上がっている写真に唯々驚愕。金沢に戻り、事務所のパソコン関係は問題なく落下物も少なく安堵しつつ自宅マンションに帰ると、書棚が倒れ食器が飛び出しグチャグチャ。今も断水中!!

家具が倒れる大きな音。ガラスが粉々に割れる音。想像すると恐怖です。里親としご縁を頂いた猫は…独りでどんなに怖い思いをしたのか三日経った今も怯えています。3日午前まで金沢市内巡回し個別対応してましたのでマンションの片付けは中々進みません。1日2度、タンクに水を汲み運んでます。蛇口から水が出る有り難さを楽しみ感じます。

マンション私有地までは水は来ており公共ライフライン復旧が優先の為しばらくこの生活は続きそうです。

水が出ない生活は不自由ではありますが能登を思えば擦り傷!! そして不自由不便から多くを学んでおります。ご心配やお見舞いのメッセージを多く頂き恐縮至極です。今年も宜しくお願い致します。

太郎田真理

#令和6年能登半島地震

#被災地への祈り

#断水 #安否確認 #石川県議会議員太郎田真理

新年早々、能登地方を襲った大地震、被災地の皆様お怪我はありませんでしたか？事業所や関連施設、送迎車等の被害はありませんか？スタッフの方々や利用者さんは大丈夫でしたか？

日を追うごとに被害実態の大きさが判明していく中、また度重なる余震の中で、さぞかし不安な日々をお過ごしかと案じております。どうぞ御無事で。

当協会加盟団体でもある「被災障害者支援・ゆめ風基金」では様々な団体とも連携し、懸命の情報収集、支援活動を行っています。

被災地の皆様、支援を要する事がありましたら、どうぞゆめ風基金に連絡してみてください。

被災地の団体等とのつながりがありましたら、連絡をとって情報をお寄せください。どうぞよろしく願いいたします。

ゆめ風基金連絡先

電話 06-6324-7702 FAX 06-6321-5662

Mail: info@yumekazek.com

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-13-43-106

2024年1月7日
関西障害者定期刊行物協会事務局

石川県OPLL友の会 上口 勲様

静岡県脊柱靭帯骨化症友の会
会長 竹下 正

急啓 1月1日御地方能登半島で地震が発生し、被害が甚大で、貴会は如何でしょうか。お見舞いに参上いたしたいところですが、遠方のことで意に任せず、まずは募金をさせていただき、書中をもってお見舞い申し上げます。

草々

竹下様 募金とお見舞いありがとうございました。事務局 上口 勲



住まいや身のまわりのこと

住まいや身の回りのこと

1 罹災証明書の発行

◆ 「罹災証明書」は、住宅が被害にあったことを証明するものです。生活再建支援金の申請、税金の減免、各種の融資の申請などに必要となる場合があります。

- ・ 持ち家に限らず賃貸住宅の借主も申請が可能です。また、住民票がない場合でも実際に居住していれば申請が可能です。
- ・ 被害にあった住家のみが対象となりますが、市町によっては、住家以外の建物・構築物・自動車・家財などが災害による被害を受けたことの証明として「被災証明書」(市町により「被災届出証明書」、「罹災届出証明書」の名称)の発行も行っています。

◆ 片付けや修理の前に、家の被害状況を写真(カメラやスマホ)に撮って保存をお願いします。

市町からの罹災証明書の取得や保険会社への損害保険請求する際に役立ちます。

- ・ 被害箇所は漏れなく撮影する。
- ・ 写真は家の外と中の写真を撮りましょう。
- ・ 家の外はなるべく4方向から撮りましょう(浸水した場合は深さが分かるようにメジャーをあてて全体を写した遠景と、目盛が読み取れる近景を撮影)。
- ・ 家の中の被害状況写真は、
(1)被災した部屋ごとの全景写真、
(2)被害箇所の「寄り」の写真を撮影しましょう。
- ・ 撮影日時を表示できる場合は、日時設定を正確にしておく。

◆ 罹災証明書の概要については、内閣府ホームページ(下記 URL)をご覧ください。

【URL】

<https://www.bousai.go.jp/taisaku/pdf/r203shoumei.pdf>



～2024年 年賀状～

○たくさんのお出合いに感謝と感動 緑の地球に平和の春を一 辰年 正月
ゆるゆると体に気をつけてやってねー。 OK

ありがとうございます。

○友の会、ちっとも進んでません。病院に友の会の案内を貼ってもらいましたが！パッチ
ワークとパソコンを習いに行き、ボランティアに精を出しています・福井県代表 KT
応援しますから何でも相談をしてください。

○いつも「かがやき」ありがとうございます。お体に充分に気をつけてご活躍ください ST

○いつも何時もありがとうございます。 MH

○今年も幸福な良い一年になりますよう願っています。 AY

○病の進行なのか単なる運動不足でかわかりませんが段々と歩けなくなっています。 OS
年の性か、OPLLの性か？手足がゆるゆるとしか動かなくなっています。

○まだまだお元気で事務局がんばってくださいね！ AM
できる限り頑張ります。

○お元気ですか？石川県OPLL友の会のますますのご発展をお祈り申し上げます。 HY

○何時もお世話になっています。昨年は4回も入院が重なり最悪の年でした。 MM

○“柿もぎの 共同作業も 息合わず” TK



○穏やかな1年になりますように！！ HM

○お元気ですか？ 私は散策で元気に頑張っています。 KY

○80歳を越えて毎日気力との戦いです。がんばりましょう やまぼうし

○何の役にも立たず すみません。 KT

○感謝の心たくさん伝わりますように TR

○明けましておめでとうございます。昨年末免許更新の高齢者講習を受けました。認知機
能、運転機能共に正常でした。今年から3年間安全運転に務めます。 KT

できる物なら運転免許証は持っていたほうがよさそうですね。

○今年は「甲辰」竜が昇るような良い年、希望の年です。昨年は無事に越されたのも皆
様のお陰と思っています。今年には仕事に、ピラティス・ヨガ、絵に精進し、文筆にも
挑戦して、成長する4人の孫と頑張る息子達に負けぬよう元気で頑張っていきたいと思
います。感謝感謝です。 MM

○還暦を過ぎ、驚くほど急激に衰えを実感しつつも、出来ることを少しずつやりながら
一日一日過ごすようにしています。2023年愛犬日本訓練チャンピオン競技会は当日
だけ土砂降りでお1つの敢闘賞。目標があるから頑張っているとしみじみ感じます。
夏も今年10才、杏を迎えて元気を取り戻してくれるといいな～ (笑) MT

○昨年春に入院、手術とリハビリで会議に出席できませんでした。今年には皆様とお会いで
きるよう願っています。 OY

拝啓 新しい年を迎え、皆様方には、益々お元気でお過ごしのことと存じます。日頃
からのご厚情に心から感謝申し上げます。

新年早々、大地震が能登半島を中心に石川県を襲い甚大な被害が発生しました。
お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さんには心
よりお見舞い申し上げます。なお、予定していました「2024ひもの義昭・新春の集
い」は中止とさせていただきますので、あしからずご了承ください。

さて、能登半島地震により衆院解散・総選挙はさらに遠のいたように思えます。
岸田首相は、経済の立て直しで政治の信頼回復に努めるつもりでしたが、その前に
政治資金パーティに係る「政治とカネ」問題に国民が納得できる答えを出せない限
り、自民党の存続はないとまで言われています。私を含め、自民党への厳しいご叱
責を覚悟しなければならぬと感じますが、これからは「経験と刷新力」により、
皆様の期待に応えることができるよう全力で頑張りますので、変わらぬご支援
と叱咤激励を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

それでは書中ながらご一同様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げ、ごあいさつとさ
せていただきます。

敬具

令和6年1月吉日

石川県議会議員 ひもの義明

ご無沙汰をしております。

元旦に発生した能登半島地震、新聞テレビなどで大きく報道されていますが、1ヵ月近
く経過した今でも発災直後余り変わらないような映像を見ることがあり、被害の大き
さに驚くばかりです。ご親族、友人の方々、それに患者会の会員の皆様の中にも被災され
た方がいらっしゃるかと思いますが、出来るだけ早く元の生活の戻られるように願う
ばかりです。 三重県 嶋田忠彦

※能登半島地震のお見舞い、国会請願署名と募金ありがとうございました 上口 勲

上口勲の身体のこと 2024年1月 (81歳10か月)

能登半島地震の影響ではないが令和6年1月2日から右肩が痛く 脊椎脊髄外科で1月11日の診察で注射したが効果無しでした。

1月12日整形外科で診察 レントゲンの写真の結果5年前より右肩が悪くなっていると言われ注射で4日間は余り痛くなかったがその後又痛くなり、1月25日に2回目の注射で激痛はなくなったが右腕が痛い。今回は違う注射をしなければならないようだ。様子見少しは楽になりました。

パソコンのマウスが握れない。左手で握れば思うところに動かない。1回に10分程度のパソコン使用で休憩しながらやるよりしかたがないようだ。医師の話では次は腰が痛くなるそうだ。怖い!

頸椎後縦靭帯骨化症と胸椎後縦靭帯骨化症と胸椎黄色靭帯骨化症があり、手術は難しく出来ないとされています。胸椎前縦靭帯骨化症もあり、1本の骨になっているから身体が固くお尻に手が触れる位です。お店屋さんで釣銭を貰うと必ず落としてしまうので20cm×30cmのビニール袋に入れて貰っています。恥ずかしい!

20年前にオシッコが出にくいので泌尿器科を受診したら前立腺肥大症と診断されました。そのまま17年お薬を飲んでいましたが。3年前に前立腺癌と診断され、大学病院と町の泌尿器科医院を受診して今はホルモン療法を行っています。順調ですが治ったわけではなく抑えているだけだと言われています。最近軽いオシッコ漏れがあり、ケアパットを使用しています。恥ずかしい!

持病に慢性気管支炎があり、20年位お薬を飲んでいますが。お薬を辞めると肺炎の疑いがあり、大きな病院で検査して下さいと言われます。咽喉が通りにくく飲み込みが悪くタンもです。

視力ですが体調の良い日と悪い日ですごく違います。自動車学校での検査では右0,7左0,3でした。体調の良い日に免許更新しなさいと言われました。眼鏡屋で検査したら右0,7左0,8でした。両眼で0,8です。合格ですね。

夜の足の痛みは眠れないので痛み止めのお薬を飲んでいますが。タリージェと芍薬甘草湯とエチゾラムと貼り薬です。

低料第三種郵便物の不正利用事件か

2008年低料第三種郵便を悪用して大量のダイレクトメールを送信するという事件が発覚し、連日大きく報道されました。これらの報道を受けて加盟団体に注意を促すべく以下を発信しました。

(以下関西定協ニュースNo.36 2008.11.20発行より抜粋)

だまされないで!

不正利用は許さない!

この制度を守り抜きましょう!

編集団体の皆様におかれましては、お元気にご活躍のことと存じます。

今回、すでにご存知のことと思いますが、新聞等で報道されている(次ページ新聞記事参照)「低料第三種郵便物」の「悪用」に関して、当協会としても怒りを覚えるばかりです。

この「低料第三種郵便物」の制度は、1968年(昭和43年)に東京を中心に活動していた障害者団体が、当時の官房長官に直接会って要望していく所から始まり、1973年(昭和48年)に、14団体連名の要望書を提出。その文章の一部として『私達団体の発行している、定期及び不定期の刊行物は、私達の相互の友情と連帯を深め、かつ相互に励ましあっている上であくことのできないものです。重度身体障害のため、ほとんど家から出ることの出来ない仲間にとっては、手元に届く雑誌、及び会報が唯一の生きがいである』とあります。

「低料第三種郵便物」の制度は、小さな草の根の障害者団体がニュースを発信し、ネットワークを築き、自分たちの未来と社会を築いていく為の大切なものです。この制度を切り拓き、またその後も、郵便料金の値上げや郵政民営化の話が浮上すると、すぐに関係省庁に足を運びこの制度の存続に力を尽くされてきている東京の障害者団体定期刊行物協会の方々の尽力を、忘れる事無く、また改めて制度の大切さを実感し、みなさまと共に、この制度(この料金!)を守っていきたく思います。

また、今回の企業のダイレクトメール等の「悪用」については、関西障害者定期刊行物協会は、加盟編集団体には事あるごとに総会やニュース紙面でお伝えし、また新規入会手続き時に、この「低料第三種郵便物」制度の説明及び、加盟条件、「ダイレクトメール厳禁」等については、詳しく説明させていただいております。

1998年(第13回総会報告号にて報告)には、当協会に加盟されていた団体のニュースの中に、企業のダイレクトメールが混入するという事態が起きました。協会が間違いに気付き、すぐにその団体には第一種料金で郵便料金を払うように要請し、差出郵便局に低料第三種料金との差額を払いに行ってもらい、その団体については再度事情聴取を行い調査検討した結果、協会加盟資格について入会時と内容も違っており不適切と判断し、「除名」とした経過もあります。

この記事は関西障害者定期刊行物協会2024年1月10日発行からの低料第2種郵便物制度改革に向けた取り込みから抜粋しました。

2009年3月1日 北日本新聞

2009年(平成21年)3月1日 日曜日 北

障害者団体の定期刊行物に、企業の大規模メール(M)をまけて送り、多額の送料を免れていたとされる郵便制度の悪用事件。その陰で、障害者団体が悲鳴を上げている。刊行物の名義人として、郵便事業会社が十六団体に計約四十九億円を請求したから、わずかな収入のために誘いに乗ったことを悔やむ一方、郵便事業会社のチェックの甘さを批判する声が出ています。

郵便割引 悪用

障害者団体から悲鳴

「作業所がなくなってしまったら、わたしたちにとつて『死の宣告』です。大阪府吹田市の知的障害者団体が、郵便事業会社に向けて送る手紙に、請求したから、わずかな収入のために誘いに乗ったことを悔やむ一方、郵便事業会社のチェックの甘さを批判する声が出ています。郵便事業会社は、新生側が原稿作りから発送まで、団体名を貸すだけで月十万一二十万円の「寄付」がもらえると、団体名を貸すだけで法的措置をとることになり、郵便事業会社は「結ばれた」と「通知書」は結ばれていない。手記には「なぐらったら生きていけないか不安」何かがあったとき、誰か助けてくれるのか」との言葉が並ぶ。別の女性「だまされた側が払わなければならない。抱かなかったのか。」

郵便会社が49億請求

郵便事業会社は「制度悪用を逸脱して利用した者がいたことが原因」と指摘。一方で「当社としても、問題の郵便物が条件をきちんと備えていなかったことを的確に把握できなかった面もあった」と、問題発覚後、チェック体制を見直し、提出された資料も増やした。障害者団体の弁護士は「郵便事業会社が不正を見逃していたか、もしくは過失か、そういう点があれば団体に責任はない」「別の団体の代表は「これまで何も言わず急に金を返せ」といっては許せない。法廷でも断固戦う」と話している。

16の障害者団体に、郵便事業会社が49億円を請求したという報道。原稿作りから発送まで広告代理店がやって、障害者団体は名義を貸すだけ。「違法性はない」と嘘ついて利用した広告代理店はもちろん悪質だが、何もなくてお金(寄付)がもらえるなんて「おいしい話」に乗ってしまった代償は大きすぎる! (その後どうなったかは分からないが。)

【編集後記】

※2024年国会請願署名用紙は会員に会報「かがやき93号」に掲載しましたが1月30日現在1通も事務局に届いていません。2月15日まで受付しますので送って下さい。今回は能登半島地震の影響と事務局の体調不良で活動ができませんでした。毎年同じ署名活動で署名も個人情報もあり、難しくなっています。

署名11通 34名+ 募金 11,000円 訂正あり

※能登半島地震の義援金や募金もしたいのですが未だ奥能登地区には郵便が届きません、ので今後考えて届けます。1月30日現在 義援金は2月20日まで受付今年4月には運転免許証も返納の予定ですが、認知症テストは合格、運転免許習得者等教育は終了証明書ももらいました。4月までの体調により考えます。免許書だけでも持っていた方がよさそうですね!今年度は出来る限りの役目は果たす予定です。今年1月2日から地震の影響ではないが右肩が痛く、右腕も痛くて上がらない状態です。整形外科で痛み止めの注射を打てば2~3日は楽になったが又元どおりの状態です。パソコンのマウスが持ちにくく文章が作れないのです。誰か助けて下さい。

会員さんから「会報」を読みたい、待ち遠しいにするには? 交流会をもっと充実させ交流会の報告を魅力アップ出来ないですか?

「やればできる」 + 「よしやってやろう」出来ないことは無いはずだ!!

令和6年1月25日現在
会員:67名(未納4名)
賛助会員:10名(未納4名)
退会者:1名、入会者 0名

☆次号「かがやき 95号」の発行は5月30日頃です。皆さんの趣味、近況便り、体験談などの投稿をお待ちします。
☆会報作業、編集を手伝って頂ける方を募集中

3年間会費 未納の方は自動退会とします。

☆令和5年度「会費」納入「賛助会員」加入継続、寄付金のお願い

石川県OPLL友の会は、活動を援助して下さる「賛助会員」を募集しています。また、活動を進めるための大きな力となる「ご寄附」も、よろしくお願ひします。賛助会員は1口1,000円(何口でも申し受けます)令和4年度会費、令和3年度会費未納の方に、振込用紙を同付しています。お早めに納入して下さい。会の運営には重要な資金です。(すでに納入済の方に振込用紙が入った場合はご容赦下さい)

OPLL募金活動もしています。 ~脊柱靭帯骨化症をなくそう~

OPLL募金 振込先:北國銀行 泉支店 口座番号351880

この記事はKSK 関西障定協通信 2024年1月10日発行です。

牧野孝洋先生 略歴

- 2003年 大阪大学医学部卒業、大阪大学医学部附属病院研修医
- 2004年 大阪府済生会泉尾病院 整形外科
- 2005年 大阪船員保険病院 整形外科
- 2006年 大阪厚生年金病院 整形外科
- 2008年 国立病院機構大阪南医療センター 整形外科
- 2013年 大阪大学整形外科学教室
- 2021年 早石会 早石病院 整形外科



医療法人社団 牧野整形外科医院
2022年5月より院長
小松市4丁目ろ3番地1

お気軽にお問い合わせください ☎ 0761-43-1236

- 所属学会
- 日本整形外科学会
 - 日本脊椎脊髄病学会
 - 日本脊椎インストラメンテーション学会 (評議員)
 - 日本整形外科超音波学会
- 資格
- 日本専門医機構認定整形外科専門医
 - 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
 - 日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医
 - 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医
 - 日本専門医機構認定脊椎脊髄外科専門医

大阪 OPLL 友の会会誌より転載

★★

今回、講演会の会報誌構成にあたり、牧野先生には大変お世話になりました。出来るだけ先生の生の声をそのまま文字おこしし表記しておりましたが、牧野先生の校正により、より読みやすくわかりやすい内容となっております。講演会に参加された方、参加出来なかった方々にも改めてもう一度じっくりと読んでいただけたらと思います。会報誌作成の新人ですが、大変勉強になった文字おこしでもありました。牧野先生、ありがとうございました。

★★

講演会参加者の声

- 病気や手術についての講演は、多々聞いてきましたが、神経にまでなかなか説明されることがない中ちゃんと聞いたのは良かった。ただ、やはり神経の回復はまだまだ厳しいとのこと。解明・回復への道、よろしくお願いします。
- 牧野先生の講演内容はわかりやすく、新年号のプロフィールにも書かれていました診察の際に心がけていることとして『画像を治すのではなく困っていることを改善するように努力する。』本当に参加された皆さんの質問にも患者さんに寄り添ってくれる医師だと感銘いたしました。
- 実際の手術のビデオもあったのですが、意外とみなさん見られて自分もこういった手術をうけたのか、と知ることが出来てよかった。

大阪 OPLL 友の会から会報「かがやき 88号」に転載の許可をもらい掲載しました

石川県 OPLL 友の会 第23回定期総会

5/19(日) 13:00 ~ 13:40

脊柱靱帯骨化症患者家族集合

(後縦靱帯骨化症、黄色靱帯骨化症、前縦靱帯骨化症等に類似する患者家族)

令和6年度医療講演会 (公開講座)

(会員でない方の傍聴も歓迎します)

講師は わたしたちの強い味方



小松市 牧野整形外科医院・脊髄外科

院長 牧野 孝洋先生です。

「脊柱靱帯骨化症～骨 (脊柱) と神経 (脊髄) からみた症状と外科治療～」

5/19 (日) 14:00 ~ 16:00

会場：金沢市近江町交流プラザ (金沢市青草町88番地)

近江町いちば館4階 (集会室)

金沢駅より徒歩20分 1.2km
北鉄バス 金沢駅東口 (兼六園口) 6番~11番
乗り場から2つ目の武蔵が辻バス停下車、
右前のエレベータで4階へ
(公共交通機関をご利用下さい。)

駐車場：有料です。

【お問い合わせ】 TEL, FAX 076-262-9686

主催 石川県 OPLL 友の会 携帯 090-3765-0340

後援申請予定 石川県、金沢市、北國新聞社、北陸中日新聞社

ご案内図



社会が変わる時こそ 体力・気力を蓄えましょう st

余力があれば周囲の人々に手を差し伸べることが出来ます。
「財産は自分の体」と自覚し生活面や健康面でバランスを崩さない工夫が特に必要な私達ですコロナ流行も何とかやり過ごし会の日常（交流会など）を取り戻したいものです。

人工知能や IT 等の急激な技術革新の進展、医療体制の充実や医学の進歩、生活水準の向上により、健康寿命が延伸し「人生100年時代」を迎えています。 患者や市民の声を医療機関に・・・

OPLLを乗り越え「ニコニコ100歳」痛くても頑張りましょう！！ i.K

提供：石川県観光連盟
お気に入りの見附島

島の形が軍艦に似ているところから別名「軍艦島」とも呼ばれる高さ28mの奇岩。能登のシンボルとしても有名で、また見附島から昇る朝日は絶景で一見の価値があります。

...

珠洲市宝立町鶴飼

写真は3年以前のもので、令和6年能登半島地震では、崩れて島の形は変わっています。



HSK「かがやき No.94」2024年2月15日発行
編集人：石川県OPLL友の会 代表（会長） 大田 和子
連絡先：〒920-0947 金沢市笠舞本町2-9-13 事務局 上口 勲
TEL, FAX 076-262-9686 E-mail: nq108170@nifty.com。
振込先：00740-3-49442 年会費：3,000円（郵便振替）
発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉312番地
(定価100円会費を含む)